

# 医療法人 葵会 介護療養型老人保健施設おおみや葵の郷

## 【短期入所療養介護】 重要事項説明書 (2015年7月1日)

おおみや葵の郷の短期入所療養介護の提供開始にあたり、ご利用になられる \_\_\_\_\_ さんへの当事業者が説明すべき重要事項は次の通りです。

- 1 当施設は京都府知事の指定を受けた介護保険適用の介護療養型老人保健施設（事業所番号 2650180033）です。介護保険適用の入所患者の定員は60名です。  
 [相談窓口] 担当 角屋 皓平 (電話 075-495-6650) 月曜日～金曜日午前9時～午後5時を原則とします。担当責任者は当施設の相談員ですが、職員であれば誰でも対応できます。上記時間帯以外でも結構ですので、ご不明な点はご遠慮なくご相談下さい。

### 2 当施設の概要

#### 【短期入所療養介護】

病棟構成： 4階建 60床

人員配置基準： 看護6:1 介護4:1

その他： 介護老人保健施設短期入所療養介護費（Ⅱ）の（ii）および（iv）  
 夜勤職員配置加算(24単位)、療養体制維持特別加算（27単位）、  
 サービス提供体制強化加算（I）イ(18単位)  
 介護職員処遇改善加算（総単位数×0.027）  
 介護報酬単価地域区分： 5級地 1単位 10.45円

### 3 当施設の職員体制

職員体制	資格	常勤	非常勤	計	業務内容
管理者	医師	1名		1名	職員の管理及び施設の管理等
医師	(管理者兼務)	1名		1名	利用者の医学的管理等
看護職		11名	6名	17名	医師の指示を受け必要な看護を実施
介護職員 (内介護福祉士)		15名 (15名)	2名	17名 (15名)	看護職員とともに生活援助
理学療法士		4名		4名	医師の指示を受け、利用者の自立支援を目的とした必要なリハビリテーションを実施
作業療法士		3名		3名	
言語聴覚士		2名		2名	
管理栄養士		1名		1名	医師の指示をもとに必要な栄養管理
薬剤師			1名	1名	医師の指示をもとに必要な薬学的管理
支援相談員		1名		1名	入退所の相談や利用者・家族の相談に応じる
介護支援専門員		4名		4名	施設サービス計画の作成・変更、相談援助等
歯科衛生士			1名	1名	口腔の衛生管理の指導を行う
事務職員		2名	1名	3名	受付・給付管理業務補助等

#### 4 施設利用にあたっての留意事項

施設に入所される場合は、入所時にお渡ししご説明させていただいた「入所に際しての留意事項」をご熟読いただくとともに、特に以下の点に留意して職員の指示に従って下さい。

①貴方の居室は御利用ごとに決まります。

②消灯時間は午後9時です。

③食事時間は朝食 午前8時～ 昼食 12時15分～ 夕食 午後6時～です。医師から居室で食事の指示を受けている場合を除き、原則として2階又は3階の食堂でお願いいたします。

④医師、看護師等、施設職員の指示を守り、他の利用者の迷惑にならないようにして下さい。

⑤居室内での飲酒、暴力等、他の利用者に迷惑をかけ、職員の指示に従わない場合は即時退所していただきます。

⑥火災予防上、居室、廊下等、館内はすべて禁煙となっております。

⑦現金、貴重品等は原則持ち込まないようにしてください。万一持ち込む必要がある場合は、事務部にて、保管するなどの御相談に応じます。紛失等にあわれのないよう、各自で充分留意して持参の判断をお願いいたします。事務部に預けない場合で万一紛失・盗難が発生した場合は、その責を負いかねます。

⑧電気コンロ、電気ストーブ等の電熱器の使用は防災管理上禁止させていただいております。

その他電気毛布、CDプレーヤー、DVDプレーヤー、電動エアーマット、電気髭剃り器等の電気製品につきましては、持ち込みを許可し電気代を徴収します。持ち込み手続きが必要となりますので職員までお申し出ください。

⑨お見舞いなどの食品類が長時間放置されますと、食中毒等衛生管理上問題が発生しますので十分にご注意ください。尚生もの持込はご遠慮いただいておりますのでご了承下さい。ままにしておられると予告なしに処分することがあります。

⑩荷物類や衣類は整理整頓し、保管に充分留意して下さい。

⑪施設の事情により居室を変更させていただくことがありますのでご了承下さい。

⑫施設内の立ち入り禁止場所には、入らないようにして下さい。また、施設内での携帯電話のご使用はお控え下さい。

⑬入所時の持参品は、着替え（4組から適宜）、洗面用コップと歯ブラシ（シャンプー・石鹸は不要）、くつ、ティッシュペーパー、タオル（手ぬぐいサイズ）、電気ひげそり（男性）、食食用ナイロンエプロン（必要な方）、義歯入れ（必要な方）、保険証、印鑑、服用中の薬、お薬手帳等です。持参品には、全てお名前をフルネームで記入してください。

⑭ベット回りに置かれる荷物類は必要最小限にして下さい。

⑮外出される場合は施設所定の「外出許可書」に必要事項をご記載の上、医師の許可を受けた後、届出用紙に時間等を記載し2階サービスデスクまでご提出して下さい。尚、医師の指示、留意事項を厳守して下さい。外出時に病状の急変等があった場合には速やかに当施設までご連絡下さい。

⑯入浴については、施設内の入浴施設をご利用下さい。尚、病状等により医師の判断で部分入浴や清拭になる場合があります。また、入浴施設は男女別や時間帯により利用が制限される場合がありますので、職員の指示に従って下さい。

⑰面会時間は午前10時～午後8時までです。定められた時間内でお願いたしました。

#### 5 利用料金等

①介護保険適用のサービスにかかわる利用者負担金について

介護保険で給付されるサービスにかかわる利用料は、原則として介護報酬に定めた額の1割ないしは2割の負担となります。但し、介護保険の適用でも、保険料の滞納等により、法定代理受領できなくなる場合があります。その場合は一旦介護報酬に定められた額の全額を徴収し、サービス提供証明書を発行します。この証明書を後日居住地の市町村介護保険の窓口提出さ

れますと、払い戻しを受けることができます。

当施設の短期入所療養介護にかかわる介護保険適用部分の利用者負担額の目安と食費・居住費（滞在費）は以下（別表）の通りです。尚この額の他、加算対象や特別療養費対象を受けた場合は、下記の目安料金にそれぞれ加算されます。また、医療保険適用にかかわるサービスについては医療保険の自己負担割合に応じた額が別途必要となります。

京都府の福祉制度や重障老人健康管理事業対象者等の受給証をお持ちの方も、介護保険の利用者負担は必要となります。生活保護受給者等の方で公費の対象となる場合があります。

## ②利用者様の負担金について

### ◇基本料金

施設利用料（1日当たりの自己負担の目安額）

#### <別表のとおり徴収させていただきます>

- \* リハビリ・食事等にかかわる加算請求が発生することがあります

### ◇食費

1日当たり基準費用1,380円（所得等により減額される場合があります）を徴収させていただきます。但し、利用に応じて、朝（380円）、昼（500円）、夕（500円）を徴収させていただきます。

- \* 一ヶ月程度の院内掲示と利用者や関係者への周知を行った上で、必要に応じて改訂させていただきます。

### ◇居住費（滞在費）

○ 1日当たり多床室（2人室以上）370円、個室（従来型）1640円（所得等により減額される場合もあります）を徴収させていただきます。

○ 個室については御希望と必要に応じて御利用いただく場合があります。（所得・医療上の必要性によるご利用の場合は減額されます）

- \* 一ヶ月程度の施設内掲示と利用者や関係者への周知を行った上で、必要に応じて改訂させていただきます。

## ③送迎について

短期入所療養介護サービスおよび介護予防短期入所療養介護サービスの場合、指定地域（北区、上京区）において送迎体制をとっておりますのでご依頼下さい。（加算対象となります）

## ④保険サービス適用外のサービス内容と利用料、負担金について

個室の利用にあたっては、病状等によって判断させていただきますので特別の療養室料（いわゆる差額ベッド代金）につきましては徴収しておりません。

### 理容サービスについて

委託業者の実費費用を代理徴収させていただきます。月1回実施しています。値段は1,600円です。申し込みは1階受付で行っています。

### クリーニング料について

クリーニング業者を利用される場合は委託業者の実費費用を代理徴収させていただきます。

また、4階にコインランドリーを設置しておりますのでご利用下さい。

### 電気使用量について

電気毛布、CDプレーヤー・DVDプレーヤー、電動エアーマット等は1点につき1日50円、また電気髭剃り器については1点につき1日10円かつ1か月上限100円の電気使用料を徴収させていただきます。

### おむつ料について

おむつ料は介護報酬に含まれており、利用者負担はありません。

### その他

1) タオル、石鹸、シャンプー・リンス、おしぼり等で施設が利用者にかわり用意する場合は費用として「日常生活費、[1日当たり200円×入所日数]」を負担していただきます。

2) お茶会での費用は、[1回150円×参加回数]を負担していただきます

- 3) 上記以外で、日常の療養生活において必要物品として費用が発生した場合は、その実費を徴収させていただきます。
- 4) 利用者の責に帰する事由で当施設に損害が発生した場合は、その実費分を負担していただく場合があります。

#### 手続き等のご相談

行政手続きの代行等を希望される場合は、手続きにかかわる費用が必要となる場合がありますが、その都度ご説明させていただきます。また、利用料等について支払いが困難な状況が発生した場合は、受付窓口にご相談ください。

- ⑤利用料等の徴収方法の請求については  
施設退所後、当月利用分を計算の上で後日ご請求させていただきます。

- 6 緊急時の対応や医療保険による医療行為が必要となった場合は、医師が診察し必要な対応をとりますのでご安心下さい。
- 7 身体拘束の廃止  
当施設は高齢者虐待防止法を遵守し、高齢者の人権を尊重して身体拘束は原則廃止します。但し、利用者の生命又は身体を保護するための緊急やむを得ない場合（「切迫性」「非代替性」「一時性」の三要件を満たし、かつこれらの要件の確認等の手続きを実施し）、同意書を交わした時に実施することがあります。

- 8 サービス内容に関する苦情  
事業所に対するサービス内容に関するご相談・要望・苦情等があれば、ご遠慮なくサービス担当責任者（師長）、相談員若しくは職員にまでお申し出下さい。  
当施設以外には、保険者である市町村の相談・苦情窓口以下のとおりです  
京都市北区福祉介護課 電話 432-1366  
京都市上京区福祉介護課 電話 441-5106  
京都府国民保険団体連合会の苦情処理窓口 電話 075-354-9090  
に苦情を伝えることができます。

#### 9 事故発生時の対応

事故が発生した場合は、マニュアルに従い速やかに対処し、利用者家族、かかりつけ医、居宅介護支援事業所、京都市その他市町村へ連絡します。また法人本部に報告し、再発防止に努めます。

#### 10 非常災害対策

当施設の非常災害対策については、消防法施行規則第3条に規程する消防計画及び風水害、地震等の災害に対する計画を作成し、また消防法第8条に規程する防災管理者を配置するとともに、近代的な消防設備を設置しております。また、消防計画書により緊急時の対応を備えております。

#### 11 個人情報の保護

- 1 当施設は、個人情報保護法を遵守し、医療法人会並びに当事業所の個人情報の保護に関する基本方針（①利用範囲の明確化、適切な取扱い ②漏洩防止の確立 ③開示等の請求は誠意を持って対応）にそって、利用者の個人情報を取り扱います。
- 2 職員には、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持するために、職員でなくなった後においても、これら秘密を保持するべき旨の誓約書を交わしております。

1 2 当法人の概要

法人種別	医療法人葵会
代表者役職・氏名	理事長 北村 勲 (医師)
所在地	京都市北区紫野上築山町 3 2
電話番号	075-441-4752
営業所数	介護療養型老人保健施設 1 カ所、短期入所療養介護 1 カ所、居宅介護支援事業 1 カ所、訪問看護 4 カ所、通所介護 3 カ所、通所リハビリ 2 カ所、京都市紫竹地域包括支援センター (京都市の委託事業)

1 3 協力医療機関

当施設の協力医療機関は以下のとおりです。

京都市中央病院	京都市中央区西ノ京春日町 16-1	Tel 822-2777
京都市医連第二中央病院	京都市左京区田中飛鳥井町 89	Tel 701-6111
京都鞍馬口医療センター	京都市北区小山下総町 27	Tel 441-6101

【重要事項説明同意欄】

《説明をした職員》

年 月 日  
 おおみや葵の郷の

日、この重要事項説明書を交付し、医療法人葵会介護療養型老人保健施設

が説明しました

《説明をうけた方》

年 月 日、この重要事項説明を受け、

(利用者様とのご関係： ) が同意しました  
 以上

【個人情報利用同意欄】

サービス担当者会議及び介護支援専門員との連絡調整、または当施設の判断による介護保険施設・医療機関等への入所・入院に伴う個人情報提供について、その必要な範囲においてご利用者及びご家族等の個人情報の個人情報を使用することに同意しました。

同意をした日

年 月 日

《利用者氏名》

(代筆者氏名)

続柄

(利用者本人の代理で署名を行う場合は代筆者氏名及び続柄を御記入ください。)

《家族氏名》

## 基本料金基本料金 目安額資料

### 基本報酬と主な加算

注1) 施設利用料は、(基本報酬＋利用者毎の加算に介護職員処遇改善加算と地域区分を掛けます)＋食事代＋居住費＋日常生活費等の合計となります。介護報酬関係は、利用者負担率に応じご請求させていただきます。

注2) 利用料のうちの介護報酬の部分は、上限(44,400円が上限)設定があります。これに食事代、居住費等が加わります。

(基本報酬)

介護度別	従来型個室	多床室
要介護1	778単位	855単位
要介護2	859単位	937単位
要介護3	1041単位	1118単位
要介護4	1115単位	1193単位
要介護5	1190単位	1268単位

### 利用者様自己負担 1日当り居住費(滞在費)・食費の負担額

基準 第四段階以上	居住費	個室	¥1,640
		多床室	¥370
第一段階	食費		¥1,380
	居住費	個室	¥490
第二段階		多床室	¥0
	食費		¥300
第三段階	居住費	個室	¥490
		多床室	¥370
第三段階	食費		¥390
	居住費	個室	¥1,310
		多床室	¥370
	食費		¥650

《上記以外に短期入所療養介護利用者で利用者によっては以下の加算がきます》

- ① 加算関係 (1単位=10.45円)  
療養食加算 (23単位) 個別リハビリテーション実施加算 (240単位)  
送迎加算 (片道184単位) 緊急時治療管理 (511単位) 若年性認知症利用者受入加算 (120単位)
- ② 特別療養費 (1単位=10円)  
感染対策指導管理 (5単位)、褥瘡対策指導 (5単位)、重度療養管理 (120単位)、医学情報提供 (250単位)、摂食機能療法 (185単位)、言語聴覚療法 (180単位)

以上